



全力投球できる人間を

校長就任にあたって

「全力投球」が合い言葉の石部中学校。全力を出すには、体力がいる。心の強さがある。何より意欲がなければ全力投球は生まれない。そして、意欲を高める大きな要因が仲間が存在だと考えます。

たくましい体力を鍛えたい。つまずきを繰り返してもへこたれない気力を養いたい。学級や部活動でいい仲間に出会わせたい。全力投球を目標にする中で全力投球できる人間を育てていきたいという思いを持っています。

4月に着任した石部中学校は私の住む町にある。初代校長は父であり、二人の子どもは卒業生である。こんな条件の学校に勤められる幸せを感じています。頑張ろうというエネルギーが湧き出てきます。

保護者のみなさん、地域のみなさん、よろしくお願いします。

石部中学校を創るのは誰か

このごろ、「石部中学校はいい学校になってきたなあ」といううれしい声をよく聞くようになりました。ありがたいことです。でも、石中生が同じようにつぶやいてはいけません。

よくなってきているという評価に異を唱える必要はありませんが、石中生なら「なってきたなあ」ではなく、自分たちの力で「いい学校にできたなあ」と言ってほしいと思うからです。平成22年度のスタートを切るとき、323名の石中生一人ひとりが、それぞれのポジションで何ができるかを考えること。そして、それを実現するためにやる気をもって行動を起こすこと。それが「なって」から「して」への変わり目です。例えば、生徒会執行部のひとたちが「あいさつ運動に取り組みます」とがんばってくれていますが、周りが「がんばってやんなあ。ご苦労さんやなあ」と思っているうちは運動が広がることはありません。声をかけられるのを待っているのではなく、自分から進んで「おはよう」の一言。このさわやかさが石部中学校をさらによくしていくのです。そう思いませんか？

見出しには「作る」ではなく、「創る」と書きました。「創」には新しいものを生み出すといった意味があるからです。よく「石中の伝統は」と言いますが、以前からあるものを守っていくだけが伝統ではありません。今いる石中生がそれぞれの力を少しずつ集めて新しいものを生み出したとき、よいものは必ず受け継がれます。それが伝統なのです。

あなたは、石部中学校をよりよい学校にしていくために、どんな力を出してくれますか？ 楽しみにしています。先生は全員でそんなみなさんを応援します！

保護者のみなさまへ

- 本日、PTA学級委員選挙の投票用紙をお届けしました。ゆっくり考えている時間がなく、たいへん恐縮ですが、明日、お子様を通じて学級担任まで提出（投票）してくださるようお願いいたします。
- 1年生のみなさんにも入学式後の学活でお渡ししますが、市では、現在、就学援助制度にかかる申請を受け付けています。ご利用になる場合は、地域の民生委員さんにご相談いただくことが必要となりますので、早めに手続きしてくださるようお願いいたします（締切：4月20日）。
- 年度末の定期異動により、本校のスタッフが大きく変わりました（裏面参照）。不安をお持ちいただくことがあるかもしれませんが、わからないこと、ご意見など、何かあれば学校までお知らせください。（電話は 77-3781、ホームページは <http://www.edu.konan.jp/ishibe-jh/> です）

今年度の石中スタッフ

よろしくお願いします

お配りしております全力投球
をご覧ください。

学年通信から

ほかの学年のおたよりを読む機会はなかなかありませんが、本日発行の各学年通信には次のような記事があります。1年から2年、そして3年へと、3年分のキーワードをつなげると、中学校の間で大切にしなければならないことが浮かび上がってきます。

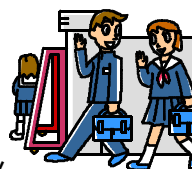
1年 Yes! We can



(新入生の皆さんは)期待や不安でいっぱいのことだと思います。石部中学校の全ての先生方、先輩たちが1日も早く中学校の生活に慣れ自分の持っている力を出し切って活動してくれることを期待しています。

2年 学年通信“幹”

「中学校での1年間を経験したことからくる慣れ」や「進路決定にはもう1年あるという気安さ」から、ややもすると安心感がただよいがちです。しかし、2年生こそ、最も大切な時期です。この1年間をどのように過ごすかが、来年の進路決定だけでなく、今後の個人個人の将来を大きく左右すると言っても言い過ぎでないかも知れません。



3年 瞳輝く

石部中学校の最高学年としての自覚と責任を持って、生徒会活動や部活動にも積極的に取り組んでいてほしいと思います。この一年は9年間の義務教育の最後の年です。一人ひとりが自分の進む道を自分で決めていくという大切な一年となります。じっくりと自分と向き合いながら、希望の進路実現に向けて努力を積み重ねていてほしいものです。

